

## 個人用設定

個人用設定の項目は次のとおりです。

### 個人用設定



テーマを選択して適用する



- 1  背景  
背景画像、色、スライドショー >
- 2  色  
アクセントカラー、透明度効果、配色テーマ >
- 3  テーマ >
- 4  ロック画面  
ロック画面の画像、アプリ、アニメーション >
- テキスト入力  
タッチキーボード、音声入力、絵文字など、入力方式エディター >
- 5  スタート  
最近使ったアプリ、アイテム、フォルダー >
- 6  タスクバー  
タスクバーの動作、システムピン >
- AA フォント  
インストール、管理 >
-  デバイスの使用状況  
お使いのデバイスを使用して、Microsoft エクスペリエンス内でパーソナライズされたヒント、広告、推奨事項を取得するために計画しているすべての方法を選択します。 >

# 1 背景

## (1) 画像

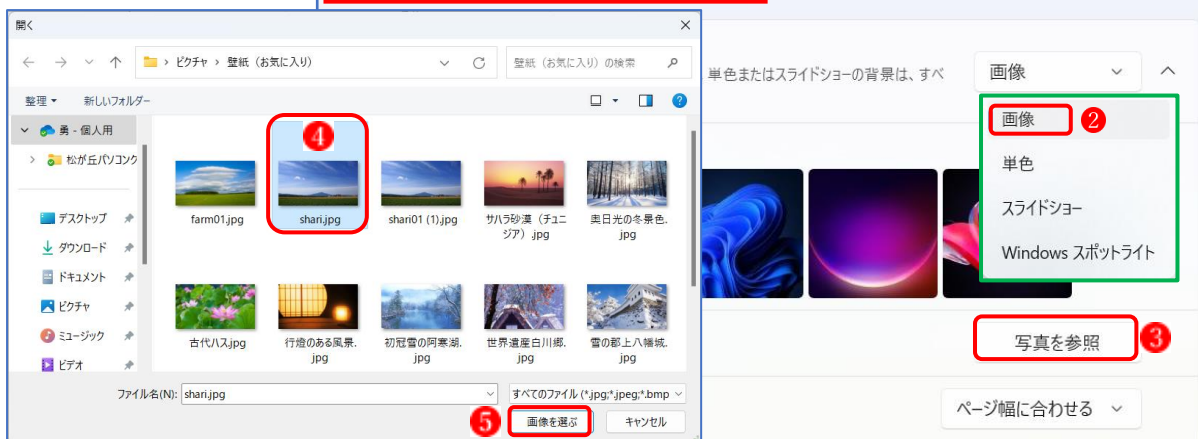
個人用設定の「背景」をクリックすると、現在のデスクトップの背景に設定されている状態が表示されます。**(※この画面では「背景をカスタマイズ」のところでは「画像」が設定されています。)**

① 右方にある下向き三角<sup>①</sup>をクリックすると、背景として設定できる種類が表示されます。



② ここで「画像」<sup>②</sup>を選択し、「写真を参照」ボタン<sup>③</sup>をクリックすると、背景に設定したい画像ファイルを選択するウィンドウが開くので、好みの画像<sup>④</sup>を選択して、「画像を選ぶ」<sup>⑤</sup>をクリックします。

背景画像が変更  
されました。



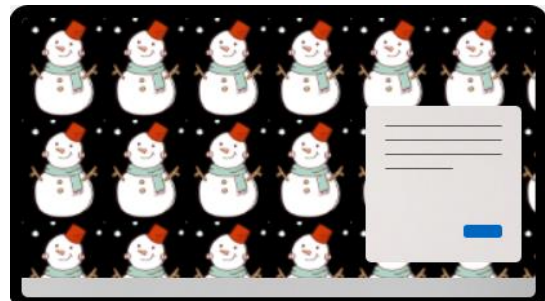
③ 右方にある下向き三角<sup>6</sup>をクリックすると、画像の配置方法の選択肢が表示されます。



ここで「ページ幅に合わせる」<sup>7</sup>を選択します。これで、デスクトップの横幅に合わせて画像が調整されて表示されます。(※通常はこの設定でOKです。)

しかし、背景に設定したい元画像が小さい場合などは、「拡大して表示」や「並べて表示」、「中央に表示」などに設定することもできます。

★ 小さい画像を「並べて表示」<sup>8</sup>に設定すると下のような背景になります。



## (2) 単色

「背景をカスタマイズ」のところで「単色」<sup>1</sup>を選んだ場合は、次の設定画面になります。「色の表示」<sup>2</sup>をクリックすると、さらに詳細な色の選択<sup>3</sup>ができます



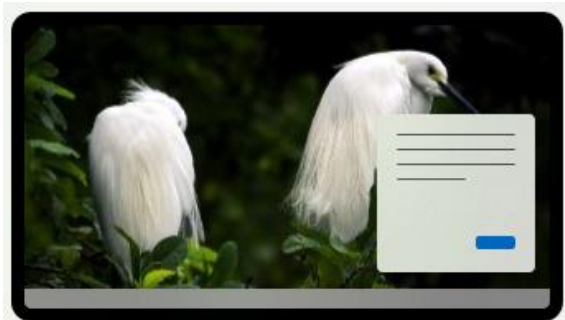
### (3) スライドショー

「背景をカスタマイズ」のところで「スライドショー」①を選んだ場合は、次の設定画面になります。「参照」②でスライドショーに設定する画像（複数）が入っているフォルダーを選択します。他に「画像の切り替え間隔」③、「画像の順序をシャッフルするかどうか」④、「画像の表示方法」⑤を指定します。



### (4) Windows スポットライト

「背景をカスタマイズ」のところで「Windows スポットライト」を選んだ場合は、システムが自動的にネット上から新しい画像をダウンロードして表示します。表示される画像はランダムですが、学習機能により傾向を自動判別するようになります。



## 2 色

「色」の設定では、Windows とアプリに表示される色を変更できます。

### (1) モードを選ぶ

「モードを選ぶ」①では、「ライト」、「ダーク」及び「カスタム」から適用したいモードを選択します。

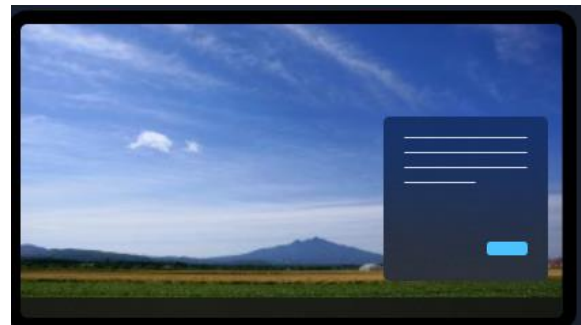


- ① ライト： 白でシステムの標準です。
- ② ダーク： 黒で、**エクスプローラー、設定、タスクバー、スタート、電卓アプリ、メールアプリ、チャット、通知領域等のウィンドウが黒くなります。**

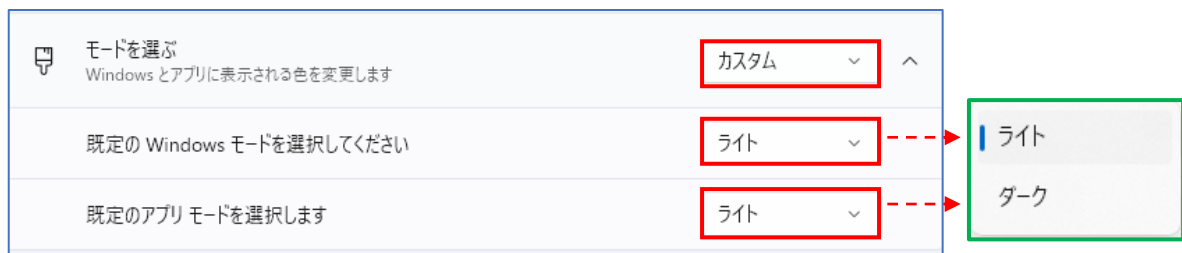
①ライトを選んだときの画面



②ダークを選んだときの画面



- ③ カスタム：「既定の Windows モード」と「既定のアプリモード」があり、それぞれ「ライト」と「ダーク」から選択できます。

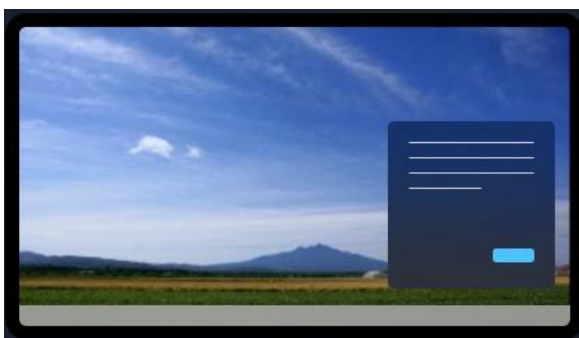


区 別	色変更対象項目
既定の Windows モード	スタート、タスクバー、通知領域
既定のアプリモード	エクスプローラー、設定、電卓アプリ、メールアプリ等

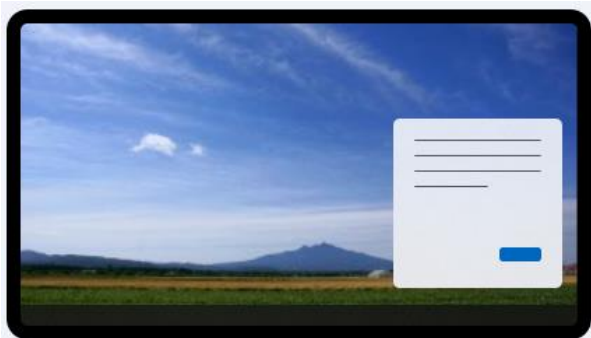
★「カスタム設定」では、モードの両方とも同じ色を選択すると結局「白」か「黒」になるので、「カスタム設定」の意味はありません。結局、次の①か②の 2者択一になります。

- ① 既定の Windows モードで「ライト」を選び、既定のアプリモードで「ダーク」を選ぶ。
- ② 「既定の Windows モード」で「ダーク」を選び「既定のアプリモード」で「ライト」を選ぶ。

①を選んだときの画面

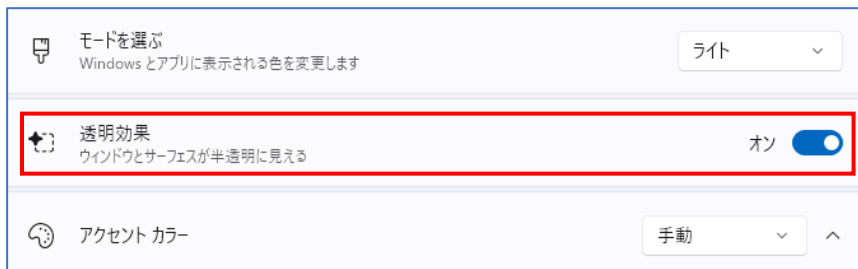


②を選んだときの画面



## (2) 透明効果

オンにすると透明効果がかかります。標準ではオンになっています。



★ タスクバーの背景が少し透きとおって見える程度です。

## (3) アクセントカラー

アクセントカラーは、①「スタート、タスクバー、通知領域」と②「タイトルバーとウィンドウ枠線にアクセントとなる色を付ける機能です。

### ① アクセントカラーの選択方法

自動と手動を切り替えます。自動①にすると Windows の標準の色となります。

手動②にすると様々な色に設定できます。

ア 最近使用した色：③最近使用した最大で5色まで色が並びます。

イ Windows の色：④48色から選択できます。全ての色に色名が付いています。クリックするとその色がアクセントカラーとなります。

ウ ユーザー設定の色：⑤「色の表示」⑥をクリックし、好みの色を選択することで好きな色を設定できます。



② アクセントカラーの適用

ア 「スタートとタスクバーにアクセントカラーを表示する」**7**をオンにすると**スタート、タスクバー、通知領域**がアクセントカラーで指定した色になります。

★ ただし、「モードを選ぶ」で「ライト」を選択するとチェックすることはできません。

モードを「ダーク」にするか、「カスタム」を選択して「既定の Windows モード」を「ダーク」にした場合のみチェックが可能です。

イ 「タイトルバーとウィンドウ枠線にアクセントカラーを付ける」**8**をオンにすると**タイトルバーとウィンドウの境界線**にアクセントカラーで指定した色が付きます。



★ 次のようにアクセント色を設定してみました。

○モード「ダーク」

○透明効果「オン」

○アクセントカラー「手動」→ブルー（最近使用した色から）



★ このような感じになります。



### 3 テーマ

「Windows 11」のデフォルトでは、「Windows (ライト)」と呼ばれるテーマが採用されており、青い布のひだのような背景（壁紙）が設定されています。テーマは、背景や色などがまとめて設定されたもので、テーマを変えるだけで、デスクトップの背景やウィンドウの色などをまとめて変更できます。Windows 11では、デフォルトで6種類のテーマが用意されています。

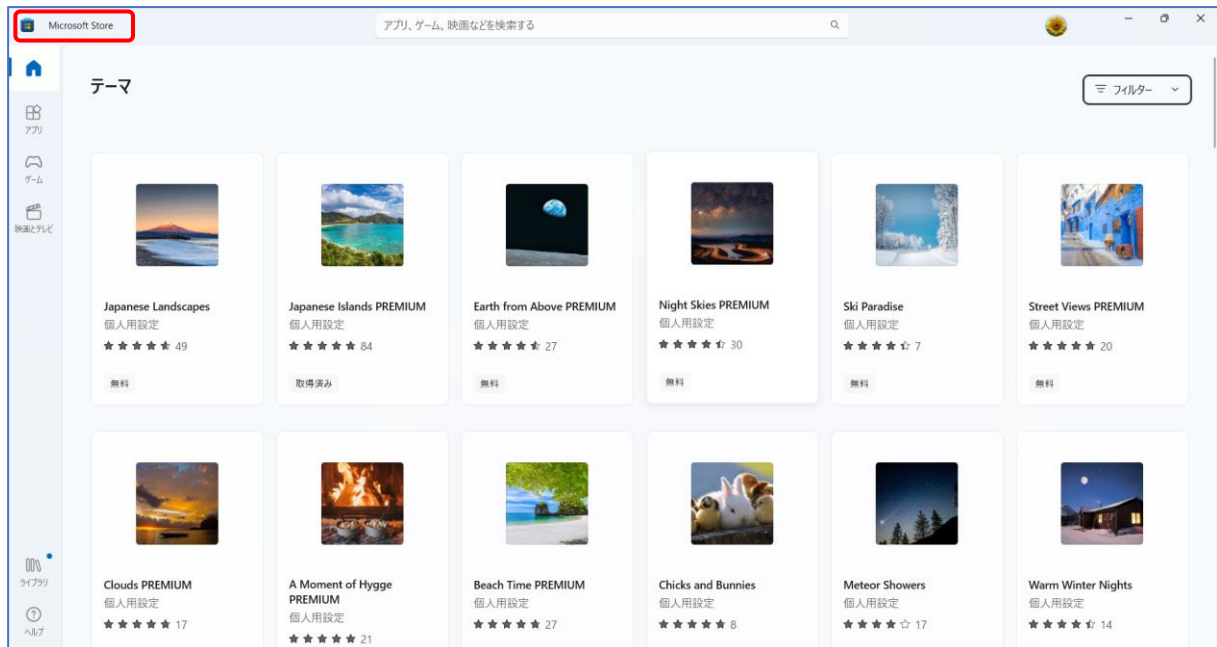
- ①Windows (ライト 1 イメージ)
- ②Windows (dark 1 イメージ)
- ③光彩 (4 イメージ)
- ④キャプチャされたモーション(4 イメージ)
- ⑤日の出(4 イメージ)
- ⑥フロー(4 イメージ)

## 個人用設定 > テーマ

The screenshot shows the Windows 11 '個人用設定 > テーマ' (Personalization > Themes) settings page. At the top, there is a preview of the current theme, '薄いブルーム' (Thin Bloom), with a blue, wavy background. Below the preview, there are settings for '背景' (Background), 'サウンド' (Sound), '色' (Colors), and 'マウスカーソル' (Mouse cursor). The '背景' setting is set to '薄いブルーム'. The 'サウンド' setting is set to 'Windows 標準' (Windows Default). The '色' setting is set to '青' (Blue). The 'マウスカーソル' setting is set to 'Windows 標準' (Windows Default). There is a button labeled 'カスタムテーマを使用' (Use custom themes). Below these settings, there is a section for '現在のテーマ' (Current theme), which is 'Windows (ライト)' (Windows (Light)). Below this, there are seven theme preview cards. The first card is the current theme. The next six cards are numbered 1 through 6, corresponding to the themes listed in the previous section. A red dashed arrow points from the 'Microsoft Store から追加のテーマを入手する' (Get additional themes from Microsoft Store) button to the 'テーマの参照' (View themes) button, which is also numbered 7.



- ★ 「現在のテーマ」欄に気に入ったテーマがない場合は、Microsoft Store からダウンロードすることが可能です。「現在のテーマ」欄の下側にある「Microsoft Store から追加のテーマを入手する」欄の「テーマの参照」ボタン⑦をクリックすると、Microsoft Store アプリが起動し、ダウンロード可能なテーマが表示されます。気に入ったテーマをクリックし、開いた画面で「入手」ボタンをクリックします。ダウンロードが完了すると、「現在のテーマ」欄に新しいテーマが追加されます。

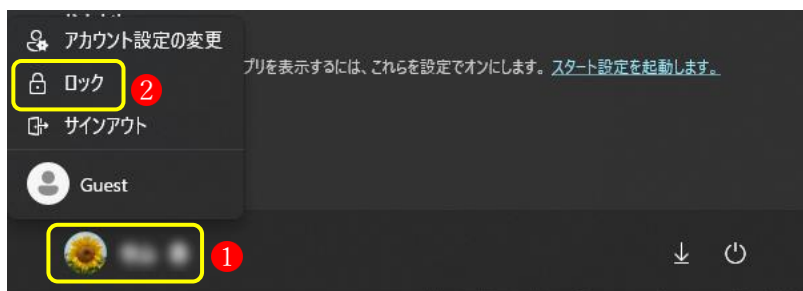


#### 4 ロック画面

ロック画面とは、「パソコン起動後」や「スリープからの復帰時」などに表示される画面のことです。

##### (1) ロック画面へ移行する方法

- ① 「スタート」ボタンをクリックします。
- ② 「ユーザーアカウント」ボタン①をクリックし「ロック」ボタン②をクリックします。するとロック画面に移行します。



- ★ 席を離れるときなど、デスクトップの状態を見られたくない場合は、このような操作を行います。

## (2) ロック画面の設定方法

ロック画面には、次の設定を行うことができます。

- ① ロック画面に表示するオブジェクトを選択する
- ② ロック画面にトリビアやヒントなどの情報を表示する（オン／オフ）
- ③ ロック画面に表示するアプリを選択する
- ④ サインイン画面にロック画面の背景画像を表示する（オン／オフ）

### 個人用設定 > ロック画面

こんな感じに表示されます

ロック画面を個人用に設定

1 画像

最近使った画像

写真の選択

写真を参照

2  ロック画面にトリビアやヒントなどの情報を表示する

ロック画面の状態

ロック画面に詳細な状態を表示するアプリを選択します

3 カレンダー

なし

天気

Xbox コンソール コンパニオン

メール

カレンダー

サインイン画面にロック画面の背景画像を表示する

4 オン

## (3) ロック画面の解除方法

ロック画面の上でクリックし、サインイン画面が表示されたら、4桁のPINコードまたはパスワードを入力します。これで、元の画面に復帰します。もし、サインインオプションが表示された場合は、PINコードかパスワードか自分が覚えている方を選択してください。

## 5 スタート

スタートボタンを押したときに表示されるウィンドウの「レイアウト」や「表示するもの」は自分の使いやすいようにカスタマイズすることができます。



### (1) レイアウト ①

スタートウィンドウは、ピン留めに使用する列数を選択することができます。

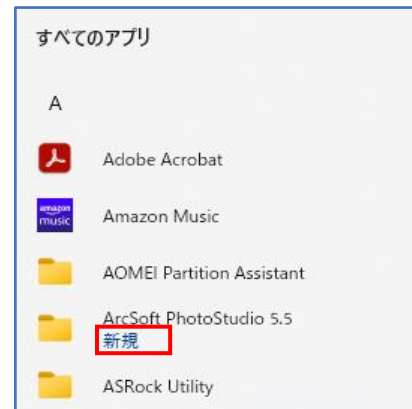
① 4列 (6個×4列=24個)    ② 3列 (6個×3列=18個)    ③ 2列 (6個×2列=12個)

自分がスタートウィンドウにピン留めしたいアプリの数に応じて選択しましょう。



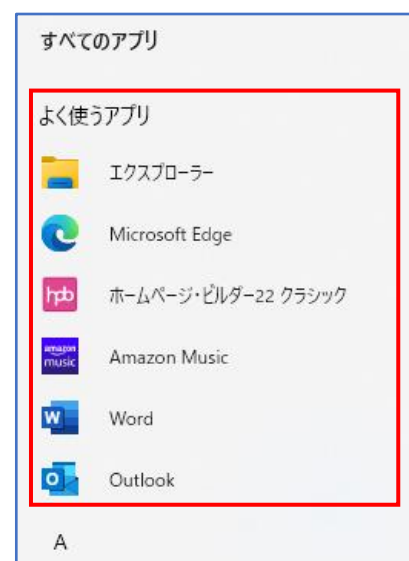
(2) 最近追加したアプリを表示する ②

「最近追加したアプリを表示する」をオンにすると、新たにインストールしたアプリが「すべてのアプリ」一覧に表示される際に「新規」と追記されるので、見つけやすくなります。



(3) よく使うアプリを表示する ③

「よく使うアプリを表示する」をオンにすると、「すべてのアプリ」一覧の最上部に表示されるので、ピン留めはしていないけれども最近使っているというようなアプリをすぐに探し出すことができるようになります。



(4) 最近開いた項目をスタート、ジャンプリスト、ファイルエクスプローラーに表示する ④

「最近開いた項目をスタート、ジャンプリスト、ファイルエクスプローラーに表示する」をオンにすると、スタートウィンドウの下部の「おすすめ」に最近開いた項目が表示されます。

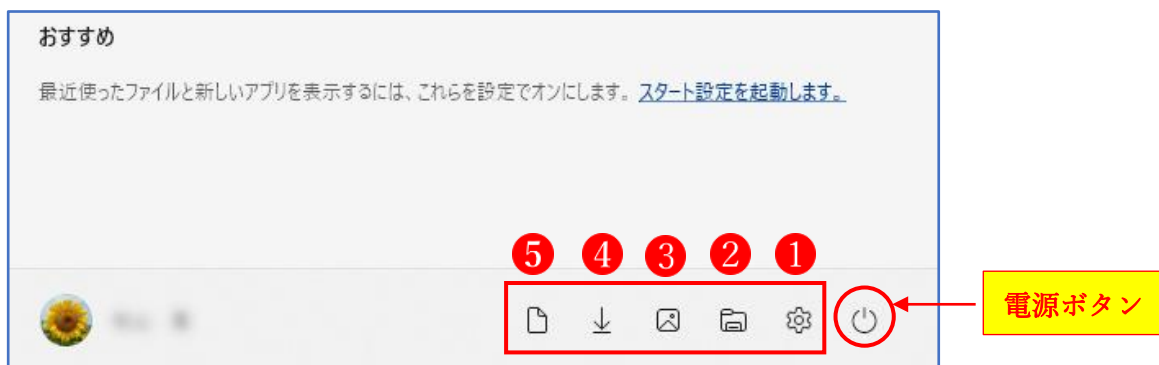


(5) フォルダー ⑤

フォルダーの画面で選択したフォルダーが、スタートメニューの電源アイコンの横に表示されます。



スタートウィンドウ



## 6 タスクバー

タスクバーも自分の使いやすいようにカスタマイズすることができます。

### (1) タスクバー項目

タスクバーに表示する項目を選択することができます。

個人用設定 > タスクバー

タスクバー項目  
タスクバーに表示されるボタンを表示または非表示にする

- 1 🔍 検索 オン
- 2 🖱️ タスクビュー オン
- 3 📊 ウィジェット オン
- 4 💬 チャット オン

スタートボタン

3 タスクバーの表示状態

The image shows the Windows Settings app for 'Taskbar' with four items highlighted by red boxes and numbered 1 to 4. Below it is a screenshot of the Windows taskbar with the Start button highlighted by a yellow box and labeled 'スタートボタン'. The taskbar also has the four items from the settings highlighted with red boxes and numbered 1 to 4: 1. Search icon, 2. Task View icon, 3. Weather widget, and 4. Chat icon.

### (2) システムトレイアイコン

システムトレイに表示するアイコンを選択できます。

システムトレイアイコン  
システムトレイに表示できるアイコンを選択します

- [ペン]メニュー オフ
- タッチキーボード オン
- 仮想タッチパッド オフ

The image shows the Windows Settings app for 'System Tray Icons'. The 'タッチキーボード' (Touch Keyboard) option is highlighted with a red box and has a red dashed arrow pointing to the taskbar icon in the next image.

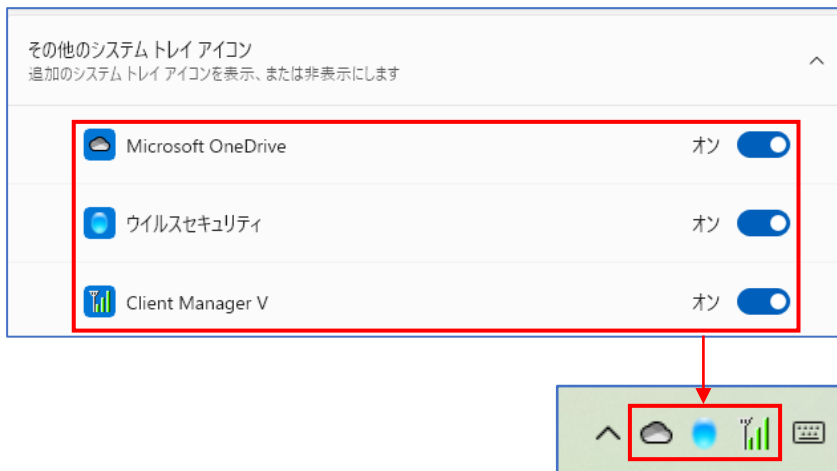
The image shows a close-up of the Windows system tray. The touch keyboard icon (a keyboard with a speech bubble) is highlighted with a red box. A red arrow points from this icon to the keyboard image in the next image.

アイコンをクリックすると、タッチキーボードが表示されます。

The image shows the Windows touch keyboard interface, which is a virtual keyboard that appears on the screen when the touch keyboard icon is clicked. It includes standard QWERTY keys, function keys like Esc, Tab, and Shift, and a numeric keypad.

### (3) その他のシステムトレイアイコン

「その他のシステムトレイアイコン」のうち、「オン」に設定したアプリのアイコンが、システムトレイアイコンに表示されます。



### (4) タスクバーの動作

#### ① タスクバーの配置

タスクバーを左揃えにするか中央揃えにするかを選択できます。



#### ★ 中央揃えのタスクバー



#### ★ 左揃えのタスクバー



#### ② タスクバーを自動的に隠す

「タスクバーを自動的に隠す」にチェックを入れると、タスクバーからマウスが離れると画面からタスクバーが消え、逆にマウスを元のタスクバーの位置付近に近づけると表示されるようになります。画面を広く使いたいときに利用したい機能です。